



～富良野消防署占冠支署からのお知らせ～

たばこ火災を防ぐ ワン！ポイント！

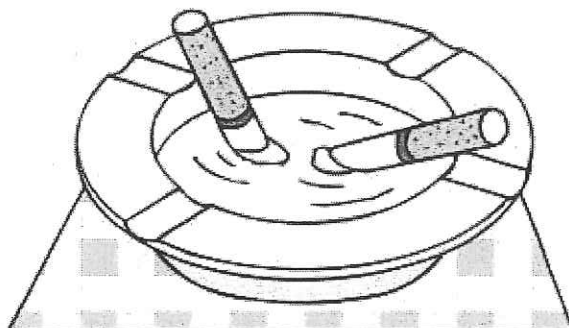


たばこ火災の原因は、喫煙者のマナーによるところがとても大きく、その多くが消し忘れなどの不注意から発生しています。たばこの火はとても小さいですが、燃焼部分は約800度にも達することから、火災の危険が潜んでいることを忘れてはいけません。

また、たばこ火災で怖いのが無炎火災です。炎を上げずにくすぶり続け時間が経ってから燃え広がることもあるので注意が必要です。

灰皿には水を入れて！

消したはずのたばこの火が、周りのものや吸殻に燃え移り、火災になる危険があります。水を入れた灰皿を用意し、たばこの火は確実に消しましょう！



ポイ捨てをしない！

例年、たばこによる火災が多発しており、火災原因の第1位となっています。屋外で喫煙される方は吸殻を放置せず、必ず灰皿に捨てましょう。また、近隣トラブルにもなりうるため注意しましょう！



消えたかどうか絶対確認！

吸殻が完全に消えたことを確認せずに、ゴミ箱に捨てると火災になる危険があります。たばこは消えたかどうか絶対に確認してから捨てましょう！

